

幼少期からのスポーツ体験

古谷田 オリンピック本当にお疲れさまでした。平井選手の1000メートルバタフライ決勝戦では、大和スポーツセンターでパブリックビューイングを実施して、多くの市民の皆様と一緒に応援させていただきました。普段の厳しい練習を乗り越えて決勝まで進み、懸命に戦う姿を応援できたこと、みんなに感動を与えてくれたことを本当にうれしく思います。

トビウオジャパンのメンバーの一人として出場された初めてのオリンピック。ずばり、いかがでしたか。
平井 とても楽しくてよい経験になりました。観客の数が2万人近くで、歓声や応援の音がすごく聞こえてきて、これほどのスケールで泳ぐことは初めてでした。特に決勝は、シーンと静まり返った中でのスタート。直後に大きく広がる歓声が聞こえてきて、今までに経験したことがないような響きを感じました。また3年後も戦いに行つて、今度こそは国歌を流せるように頑張りたいと思っています。

古谷田 素晴らしい決意ですね。本当に、全国民、全世界の皆さんが、平井選手のチャレンジする姿を見て

感動したと思います。平井選手が水泳を始めたのは4歳の頃ということですが、何かきっかけはあったのでしょうか。

平井 よく父と市民プールに遊びに行つていて、その時間がとても楽しくて、自分で水泳を始めたいと言ったのがきっかけです。最初は遊ぶことが楽しくて水泳をしたと思うんですが、練習中に父や母と離れるのが寂しくて、少し泣いていた記憶があります。でも、5歳のときには12・5メートルを泳ぐ進級テストで、父を驚かせたくて25メートルを泳ぎ切りました。

古谷田 それはすごい。コーチもびっくりですね。その後、全国大会などを経て、いろんな舞台で記録を塗り替えて優勝するなど、多くの経験があると思うのですが、子どもの頃で一番印象に残っている大会はありますか。

平井 全国JOCジュニアオリンピックカップという大会です。いつも自己ベストだった決勝に残ったというのを目標にして頑張っていたので、その試合で初めて決勝に残ったときはとてもうれしかったです。

古谷田 結果が残せるのはうれしいですね。子ども心に自分の中で



競泳日本代表のパリ五輪出場を記念する有田焼

「この大会いけそう」と感じたことはありますか。

平井 やっぱり練習を積めている試合だと、自信を持って「絶対にいける」という気持ちが出てきます。最近では、どのレースでもそう言えるように、自信を持てるように練習を積んでいるつもりです。

古谷田 努力の末の結果ということですね。水泳のほかには何かやってたスポーツがあれば教えてください。
平井 小学校の頃にバスケットボール部に入っていて、友達や父と一緒に公園で練習をしていました。他のスポーツであっても、体を動かすのはとても好きです。

古谷田 とてもアクティブでいいで



平井選手が獲得した数々のメダルと賞状

すね。水泳だけではなく、バスケットボールもやっていました。水泳だけではないというのが、今の平井選手によい影響を与えたのかもしれないですね。

幼少期のスポーツ体験はとても重要で、特に12歳頃までをゴールデンエイジ期といい、その期間の運動は子どもたちの神経発達に有効だと言われています。平井選手が世界に通用する選手になっているのは、まさにその時期に本格的に体を動かしていたからこそなのかなと思います。だから大和市では、子どもたちがスポーツをする機会を増やしたいと思っています。昨年は夏にマリンスポーツ教室を実施しました。午前中にSUP(スタンドアップパドルボード)をやったら午後はウィンド

サーフィン。身体を動かす楽しさを味わうとともに、自然環境の中に身を置くことで学べる、新たな気づきも多くあると思います。そんな五感を刺激する体験を、子どもたちには一つでも多く味わってもらいたいと思います。

なりたい自分を目標にして

古谷田 平井選手は小さい頃から週6回練習されているようですが、学

業との両立はどうですか。大変ではないですか。

平井 文武の両立は大変ではありませんが、未来に必要だと思っているので共に頑張るようにしています。また、それぞれの友達の存在が大きいです。一緒に頑張れる仲間がいて助けています。

古谷田 仲間の存在は大きいですね。水泳も学業も頑張れる原動力には何かあるのでしょうか。

平井 自分の目標を達成したいという気持ちが大きいです。その目標に

競泳選手

平井瑞希さん

市長
新春対談

大和市長

古谷田 力

ゆめ特急

大和

経由 →

アメリカ

行き

そしてその先へ!

今年の市長新春対談は、現役の高校生でありながら、昨年開催されたパリオリンピックに競泳日本代表として出場した平井瑞希選手をお迎えしました。水泳を始めたきっかけや強さの秘訣、将来の夢などについて語り合っていました。